

2003年2月4日

No.17

又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 谷岸 孝士

富山市下新町4-27

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

日本が今「ノー」と言えばイラク攻撃は止まる！ 又市議員が予算委で首相に迫る

又市議員は1月28日、予算委で質問に立ち、日朝交渉促進、イラク攻撃反対、雇用対策と補正予算について小泉首相と坂口厚生労働相に問いただした。

「日朝」では「交渉が手詰まりで米・韓にお株を奪われた態だが、歴史的な平壤宣言に基づいて核や拉致を含む包括的解決が必要。トップ会談等で局面打開を」と求めた。首相は「中国、ロシアとも連係し北朝鮮が国際社会の責任ある一員になるよう働きかけ、敵対関係を協調関係にしていきたい。ねばり強くやっていく」と答弁。

「イラク攻撃」では「世界の世論は批判的、イギリスでも慎重、毎日新聞ではイラク攻撃反対が80%」であり、「**日本がいま平和解決を明言すれば、事態は一挙に平和解決に移る分岐点だ。平和憲法を持つ国の総理としてこの決断を**」と迫ったが、首相は「疑惑に対してまずイラクが協力を」と逃げ。又市議員は重ねて「**攻撃支援すれば戦費負担やテロも派生してくる。アメリカ追従でなく建設的批判、決断を**」と強調した。



ジュネーブILOから帰国、さっそく委員会で追及 「政府は勧告に従い、公務員法改正を出直せ」

既報 11月末に出されたILO勧告を受けて又市議員は12月ジュネーブを訪れ、同機関幹部や国際労組代表と会談したが、1月30日の総務委でその成果を示し、片山大臣らに質問した。

又市議員は「**勧告は、公務員の労働基本権を制約している日本の現制度はILO87号・98号条約違反であり、政府『大綱』も同じく違反だ。基本権付与の法改正を労働側と協議すべしと述べている**」と要約し、「これを受けた三党などの申入れにも政府は回答がない。3月にはILO理事会だが、いつ協議開始するのか。誤解だというなら東京へミッションを招いて討議せよ」と迫った。

片山大臣は「ILOは人が替ったのか、態度を変えた」と「誤解」論に固執。労使協議については「石原担当大臣に私から強く申し上げる」と述べた。従来の政府日程では今国会に法案提出であり、これに対し、勧告を武器にして、法案提出を阻止・見直しさせるため公務員労働者の取り組み強化が急務だ。

Mataichi TOPICS

又市征治講演録発行

「小泉内閣の本質を斬る」
「市町村合併を考える」の2
講演を収めた35ページの読
みやすい物。定価300円。
学習・討論の場でぜひご活用
ください！
お申込みは又市事務所まで。

又市議員が訪韓、盧次期大統領らと会談：2月9日から土井党首とともに訪韓し、金大中大統領・盧武鉉氏と、南北朝鮮・アジア安保等を協議する。

選対副本部長に就任：又市議員は1月29日、党の統一地方選・衆院選の副本部長を兼務。全国最大級9名の県議候補を擁立した富山をはじめ、両選挙のため全国の先頭に立つ決意を示した。

合併押しつける25億円補正に反対：又市議員は1月30日の総務委で質問と討論をし、地域を空洞化させる合併推進費の補正予算、また地方交付税の不足の半額を地方負担させる法案に反対の論陣を張った。